



## ■ EU の AI 規制の動き

EU は、「AI Act」の暫定合意のあと最終決定に向けた調整を続けながら、AI 規制の運用を具体化するための体制構築を進めている。2024年内には具体的になると思われ、AI 規制への対応をコンサルティングする企業が活発に動いているが、日本国内ではあまり動きが見られない。日本では活用を啓発する動きの方が活発であり、リスクは置き去りにされているようで危うい気がしている。

生成 AI の生成物であることを明示する取り組みが始まっているが、その実装は限定的である。しかも、生成物の判別ができたとしても生成された文章、画像、音声の内容が偽情報、誤情報かの判別が問題で、明確な解決策は現時点では無く、最終的には人間が判別するしかない。このことこそが生成 AI の問題の本質であり、生成 AI に指示を出す人間の倫理観や善悪の意識が問題なのである。

## ■ 選挙イヤー 2024 と 生成 AI の誤情報、偽情報拡散

2024年は世界中で選挙があり、人口 45 億人を抱える約 80 カ国で行われ、英紙エコノミストは「史上最大の選挙イヤー」と呼ぶ。生成 AI を利用した誤情報、偽情報の作成と SNS で拡散することへの懸念が世界経済フォーラムでも報告され、複合的なリスクに対して世界的な協力と、最も破壊的な新たなリスクに対するガードレールの構築に注力するよう指導者らに呼び掛けている。EU と米国、英国の動向には注視を続けたい。

## ■ 機械翻訳のリスクに注目

機械翻訳のリスクが明らかになったことにも注目したい。このリスクは日本ではとても身近なリスクである。

グローバル規模の生成 AI は英語を基本言語とした言語モデルで動作する。これらのサービスのいくつかは日本語に対応している。しかし、日本語で入力したとしても、機械翻訳されて英語で生成 AI へ入力を行い、生成された英語の文章や音声で日本語へ翻訳されて最終的な生成物として出力される。この過程の中で、機械翻訳による誤訳や、文脈の意図のずれが含まれて処理が行われることを利用

者は理解しておく必要がある。

生成 AI サービスの各社には、英語ー日本語辞書と翻訳性能の充実と、日本用の学習といったローカライズに取り組んでほしい。



画像生成 AI の出力イメージ。プロンプト入力は日本語で実施

## AI-daily

### 1/5 AI の進歩は専門家の想定よりもかなり速い

「AI の進歩に関する 2023 年専門家調査」で AI 開発のペースが今後も加速することが判明。全体的な予測では、AI システムが 2028 年までにいくつかのマイルストーンに到達する確率が少なくとも 50% であることが明らかに。

### 1/9 YouTube がハラスメントと いじめに関するポリシーを変更

YouTube は死亡した未成年や致命的または暴力的な出来事の被害者を「リアルに再現」するコンテンツを取り締まるために、ハラスメントおよびネットいじめに関するポリシーを更新。

### 1/10 Duolingo が社員を解雇し AI の利用を優先

言語学習アプリの Duolingo は契約書作成者と翻訳者を解雇し、AI に置き換えている。企業が AI を優先して人間の労働者を排除するというこれまでで最も注目を集めた事例に。

### 1/10 世界経済フォーラムの 2024 年の予測で AI のリスクがトップに

報告書によると、選挙結果を混乱させる AI の影響に対する懸念が 2024 年の最大のリスクのトップに。執筆者たちは、指導者たちに対して世界的な協力とガードレールの構築に注力するよう呼び掛けている。

### 1/11 機械翻訳による多言語翻訳の質は 低くバイアスも

Web 上のコンテンツは多くの言語に翻訳されることが多く、多言語翻訳の品質が低いものは機械翻訳を使用している可能性が高いことが明らかに。Web から収集した単一言語と複数言語の両方のデータを使う多言語の大規模言語モデルの学習方法に関して深刻な懸念が示された。

### 1/17 国際数学オリンピックの問題を 推論モデルで正解へ導く

Google DeepMind は複雑な幾何学問題を解くことができる AI システムを開発したとネイチャーに論文を発表。「より人間に近い推論能力を持つ機械への大きな一歩」との専門家の声も。

### 1/20 OpenAI が政治キャンペーンの ボット開発者の利用を停止

OpenAI は米大統領候補ディーン・フィリップスのボット開発者の利用を一時停止した。ChatGPT の作成者が政治キャンペーンにおいて AI ツールを悪用したとみなされる事態に対応する初の行動。

### 1/22 偽バイデン大統領から民主党員へ電話が

偽の「バイデン」ロボコールがニューハンプシャー州の民主党員に自宅待機を促した。ホワイトハウスはバイデン氏の発言は録音されたものではないことを確認し、この事件で 11 月の大統領選挙の前に新しいテクノロジーが抱える問題が浮き彫りになったとコメント。

### 1/24 EU は委員会内部に AI 局の開設を決定

AI 局は欧州委員会内の事務局として開設され「AI システムと AI ガバナンスの実装、監視、監督を行う」役割を担う。

### 1/29 画像生成 AI の危険性が 偽画像拡散で浮き彫りに

生成 AI によって作成されたテイラー・スウィフトの性的に露骨な画像が拡散し、X は彼女の名前の検索をブロックする事態に。